

平成 28 年 6 月 16 日

各 位

会 社 名 エヌアイシ・オートテック株式会社
代表者名 代表取締役会長 西川 浩司
(コード：5742、東証JASDAQスタンダード)
問合せ先 執行役員管理部長 藤井 透
(TEL. 076-425-0738)

固定資産の取得（新工場建設）に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 6 月 16 日開催の取締役会において、以下のとおり、固定資産を取得（新工場を建設）することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 取得の理由

当社は、主力製品である「ALFA FRAME[®]SYSTEM（アルファフレームシステム）」を活用し、F A 装置（F A：Factory Automation/「自動化・省力化装置」をいう。）等の設計・製作を行っておりますが、最近の海外向け F A 装置においては、自動車部品の洗浄装置や検査装置等に加えてデジタル家電業界向けの大型で複雑な構造物も増加傾向となっております。

このような状況の下、平成 28 年 5 月 9 日の「平成 28 年 3 月期決算短信（連結）」にて公表いたしましたとおり、今後も益々グローバルに事業を展開する顧客のニーズに対応するために、開発のスピードアップと国内外における製造、販売能力の大幅な増強が喫緊の課題となっており、そのための人員増強も含めて積極的かつ継続的な設備投資が必要となります。つきましては、平成 28 年（2016 年）度は絶好の設備投資の機であると捉え、業容拡大に向けた中長期経営計画の「倍増計画元年」と位置付け、平成 32 年（2020 年）度までの 5 年間で継続的な設備投資を計画いたしました。第 1 弾として、平成 28 年 6 月 1 日の「海外子会社の増資に関するお知らせ」にて公表いたしましたとおり、海外子会社への増資を決議いたしました。中長期経営計画の第 2 弾として、後述する「2. 取得資産（新工場）の概要」に記載のとおり、土地取得及び新工場建設を決議いたしました。

なお、富山県内における事業拠点としては、富山本社、立山工場、流杉工場に新工場が加わると 4 拠点となります。この新工場は今後、IoT（Internet of Things/モノのインターネット）時代を見据えた“スピードファクトリー”と位置付け、業務及び生産の効率化、集約化を図り、特に F A 装置等の更なる受注拡大を目指す重要な拠点として機能させることを予定しております。

また、当社は、中長期経営計画の達成に向けて、更なる継続的な投資を推進してまいります。

2. 取得資産（新工場）の概要

(1) 名 称	エヌアイシ・オートテック株式会社 立山第2工場（仮称）
(2) 所 在 地	富山県中新川郡立山町
(3) 投 資 総 額	約 8.5 億円（土地、建物及び建物付属設備、機械設備等）
(4) 敷 地 面 積	6,388.62 m ² （1,932.55 坪）
(5) 延 床 面 積	約 2,800 m ² （約 848 坪）
(6) 構 造	鉄骨造 2 階建
(7) 資 金 計 画	自己資金及び借入金等により充当
(8) 稼 働 開 始 年 月	平成 28 年 12 月（予定）

3. 今後の見通し

当該固定資産の取得に見込まれる費用につきましては、平成 29 年 3 月期の連結業績に与える影響は軽微であると判断しておりますが、今後開示すべき事項が生じた場合には、速やかに開示いたします。

以 上